

Magnescale

パラメータ転送ツール

Parameter Transfer Tool

MG80-NE用

ご使用の前に、このマニュアルを必ずお読みください。
ご使用に際しては、このマニュアルどおりお使いください。
お読みになった後は、後日お役に立つこともございますので、必ず保管してください。

取扱説明書

商標について

Microsoft® Windows® は、マイクロソフト社の登録商標です。

そのほか、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

なお、本文中では TM® 等のマークは明記していません。

本ソフトウェアを使用したことによって生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

本ソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

本ソフトウェアは Windows 10 / Windows 11 にて動作確認を行なっています。

今後の Windows 10 / Windows 11 のアップデートに対しての動作保証はいたしかねます。

1. はじめに

パラメータ転送ツールは、マグネスケール製通信モジュール MG80-NE の内部に保存されているパラメータのバックアップファイルを作成、バックアップファイルのパラメータを MG80-NE へ書き込むことができるソフトウェアです。

ソフトウェア名称： MG80-NE_ParameterTransferTool.exe

対応可能機種： MG80-NE 専用

注) MG80-EI/PN/EC/MA1/MA2/SC1/SC2 には使用できません。

準備するもの

- ・LAN ポートのある Windows 10/11 の PC
- ・LAN ケーブル

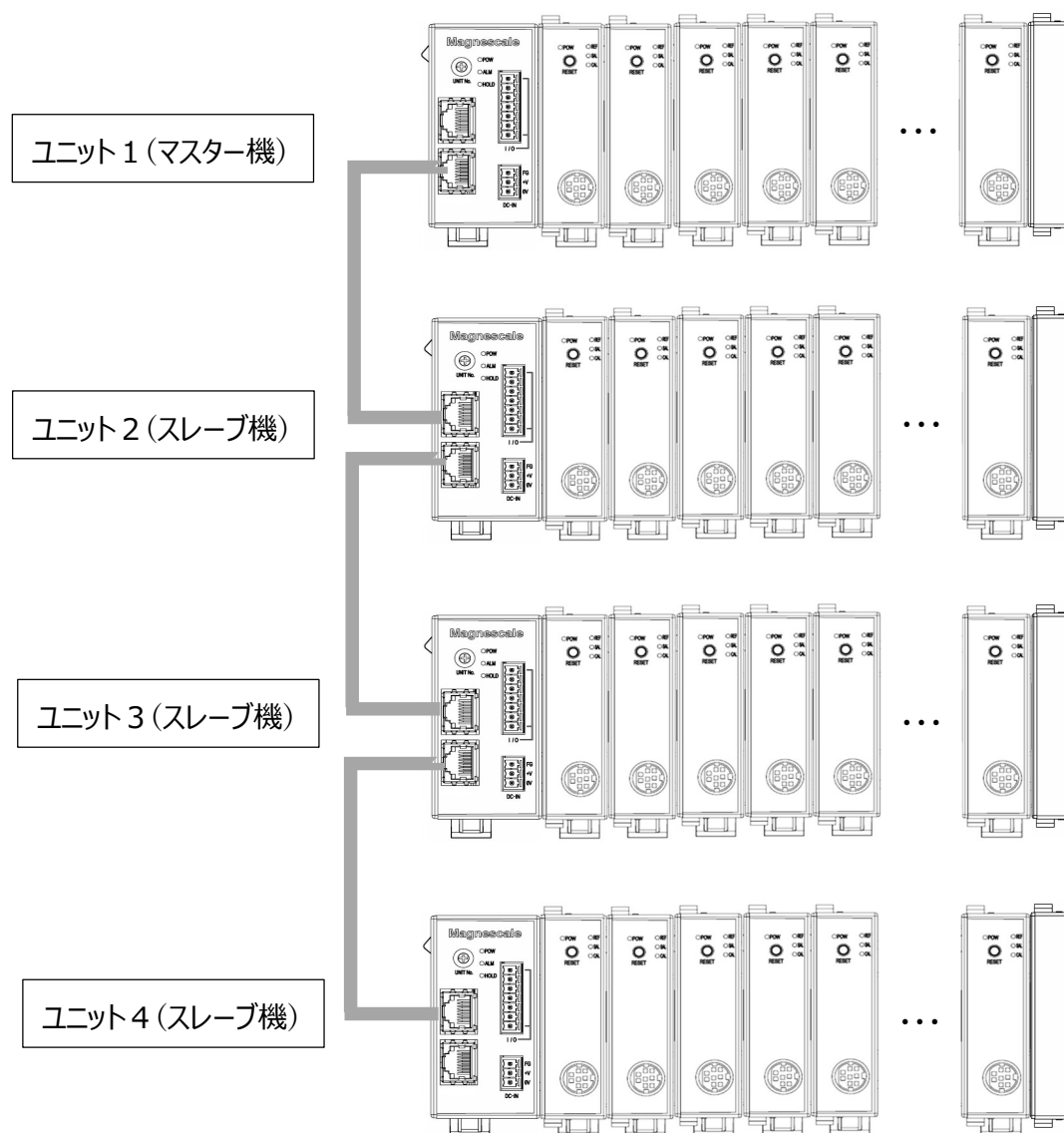
既に設備等に設置、使用している MG80-NE からの交換作業では、使用している MG80-NE のパラメータを読み出してから、新しい MG80-NE に交換し、元の MG80-NE のパラメータを書き込みます。

Windows PC に本ソフトウェアをコピー後、交換作業を実施してください。

【注意】

- ・ 交換作業の際は、新しい MG80-NE はシリアル番号 500000 以降のものをご使用ください。
- ・ MG80-CM を接続した状態で本ソフトウェアを使用してください。接続されている MG80-CM の台数分のみパラメータの読み出し書き込みができます。
- ・ 基準点機能、マスター合わせ機能を使用している場合は、必ずゲージの原点を通過後に本ソフトウェアを使用してください。
- ・ 基準点機能、マスター合わせ機能で記憶されるオフセット値は読み出し、書き込みできません。基準点機能、マスター合わせ機能を使用している場合、パラメータを書き込み後、基準点オフセット記憶、マスター値設定をしてください。
- ・ 地域設定が未設定の MG80-NE からはパラメータの読み出しはできません。
- ・ 設定状態により使用されていないパラメータは読み出し、書き込みされません。
 - マスター合わせ機能有効時のプリセット値、基準点位置、軸演算設定
 - マスター合わせ機能無効時のマスタープリセット値
 - 軸演算設定されているときに無効となる設定主軸設定：マスター合わせ機能の有効無効、マスタープリセット値、基準点位置
参照軸設定：マスター合わせ機能の有効無効、マスタープリセット値、基準点位置、プリセット値、出力モード、出力分解能、コンパレータ組番号、コンパレータモード、コンパレータ閾値

【スレーブ接続を使用して複数ユニットを接続している場合】



各ユニットの MG80-NE を PC と接続して、それぞれパラメータの読み出し、書き込みをする必要があります。

マスター機、スレーブ機との LAN ケーブルを外して、各々 PC と直接接続して作業してください。

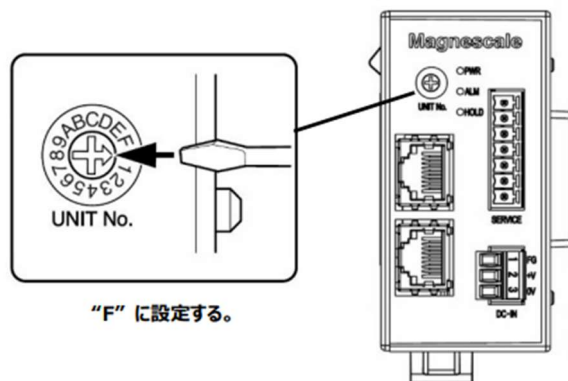


2. パラメータ読み出し手順

①使用している MG80-NE のロータリーSW の値をメモします。

※作業終了後に元に戻してください。

②MG80-NE の電源が OFF の状態で、MG80-NE のロータリーSW を「F:セットアップモード」にします。MG80-NE の IP アドレスが 192.168.1.100 となります。



③PC の IP アドレスを設定します。

※ご使用の PC 設定を変更前の状態に戻せるよう、事前に PC に設定されている IP アドレスを記録してください。

IP アドレス : 192.168.1.xxx *

サブネットマスク : 255.255.255.0

* xxx は、0、100、255 以外で、デフォルトゲートウェイや他の機器と重複しない値

コントロールパネル→ネットワークと共有センター→アダプターの設定の変更→使用するネットワーク接続を右クリック
→プロパティ→インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)→プロパティ



④PCとMG80-NE をイーサネットケーブルで直接つなぎます。

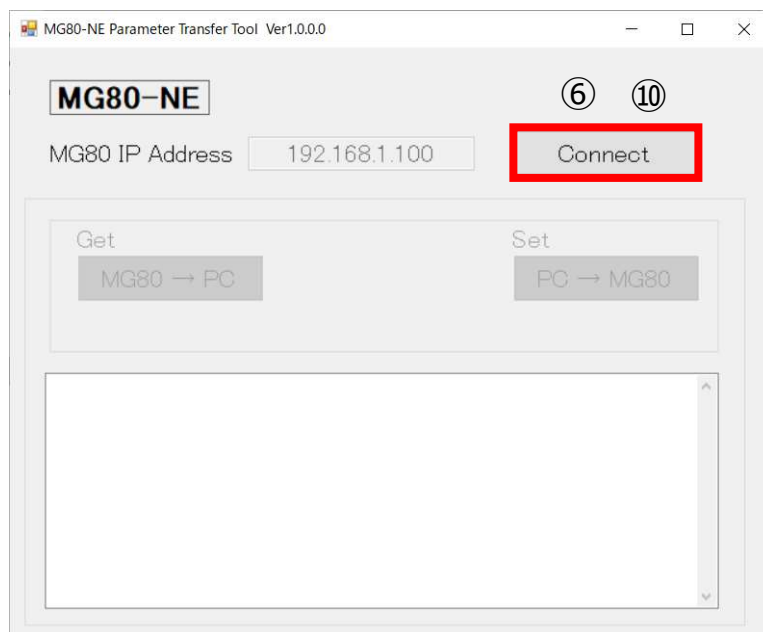


⑤MG80-NE の電源を ON します。

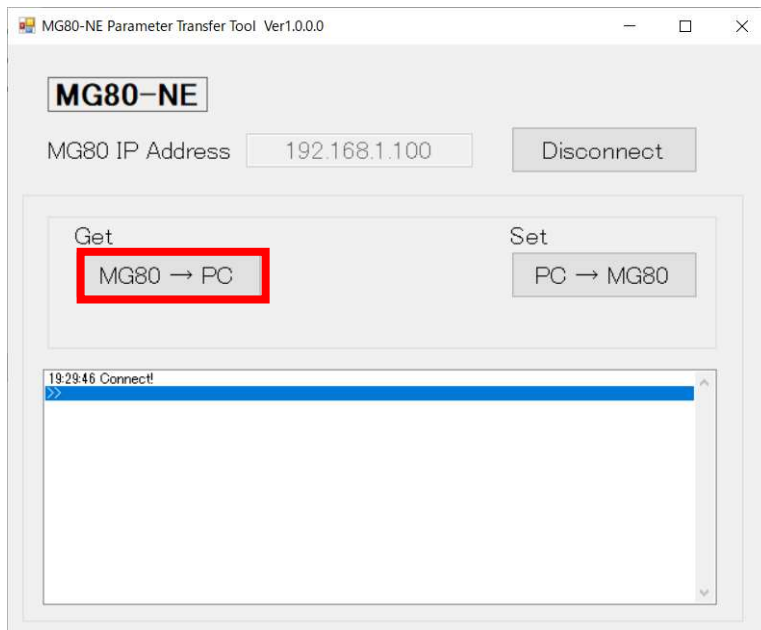
※基準点機能、マスター合わせ機能を使用している場合は、ゲージの原点を通過させてください。

⑥パラメータ転送ツール” MG80-NE_ParameterTransferTool.exe”を起動して Connect ボタンを押します。

※接続に失敗する場合は、MG80-NE の電源を OFF し、本ツールの起動からやり直してください。



⑦Get MG80 → PC ボタンを押します。



⑧パラメータの読み出しが完了したら、保存するフォルダを選んで、名前を付けて保存します。

⑨Success と表示されることを確認します。



⑩Disconnect ボタンを押して MG80-NE と切断後、パラメータ転送ツールを×ボタンで終了します。

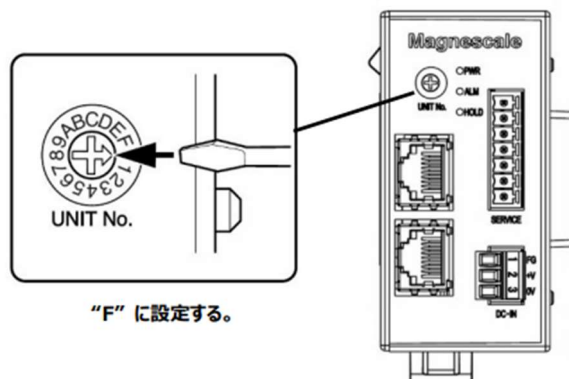
⑪MG80-NE の電源を OFF し、ロータリーSW を手順①でメモした値に戻します。

⑫MG80-NE のイーサネットケーブルを元に戻します。

⑬PC の IP アドレス設定を元に戻します。

3. パラメータ書き込み手順

①MG80-NE の電源が OFF の状態で、MG80-NE のロータリーSW を「F:セットアップモード」にします。MG80-NE の IP アドレスが 192.168.1.100 となります。



②PC の IP アドレスを設定します。

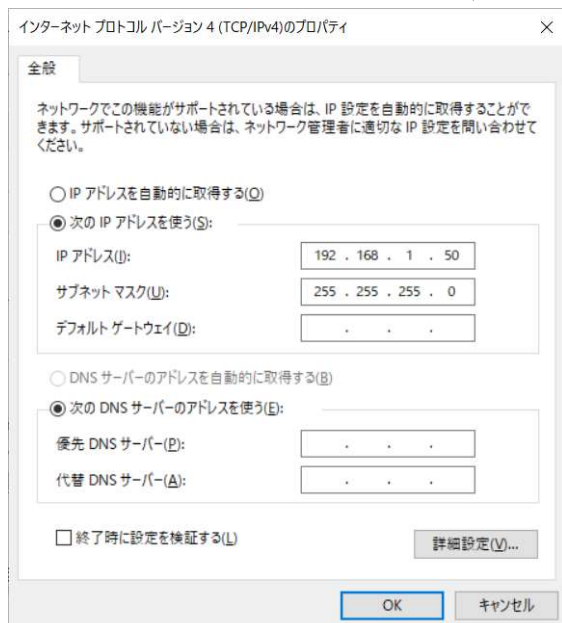
※ご使用の PC 設定を変更前の状態に戻せるよう、事前に PC に設定されている IP アドレスを記録してください。

IP アドレス : 192.168.1.xxx *

サブネットマスク : 255.255.255.0

* xxx は、0、100、255 以外で、デフォルトゲートウェイや他の機器と重複しない値

コントロールパネル→ネットワークと共有センター→アダプターの設定の変更→使用するネットワーク接続を右クリック→プロパティ→インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)→プロパティ



③PC と MG80-NE をイーサネットケーブルで直接つなぎます。

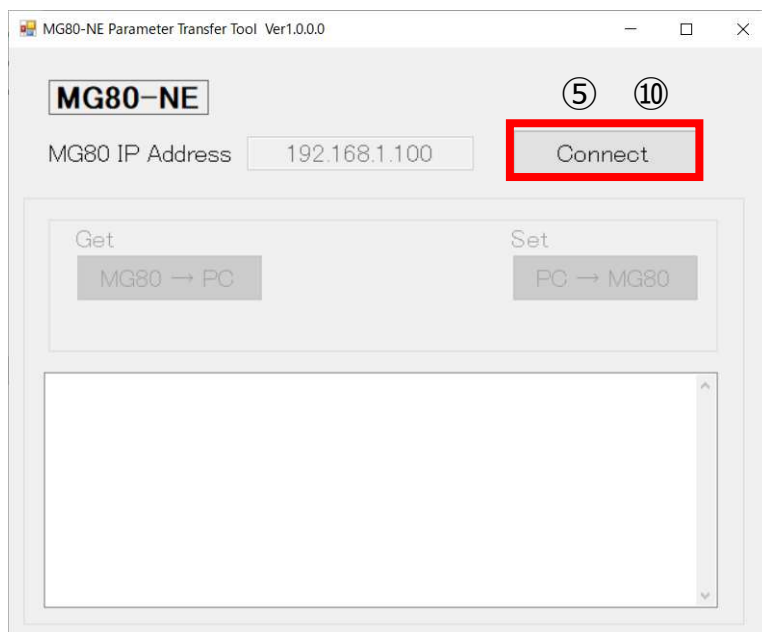


④MG80-NE の電源を ON します。

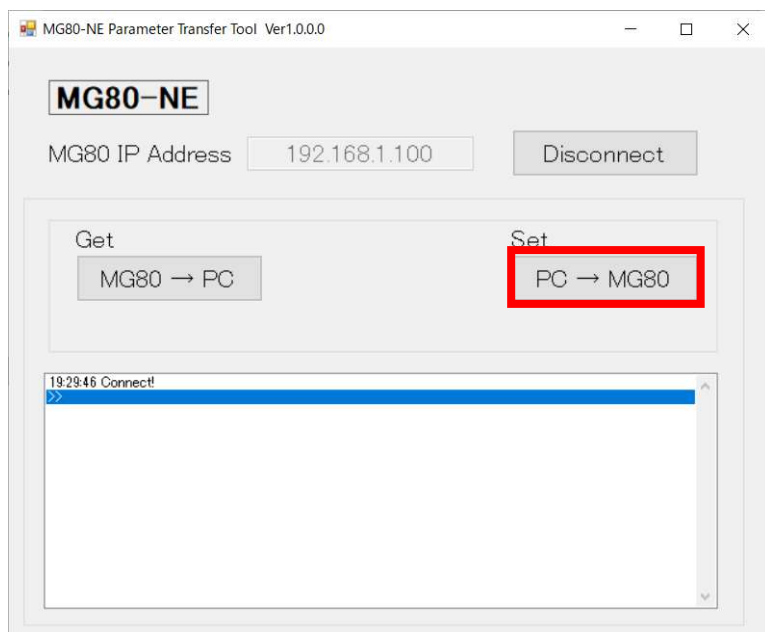
※基準点機能、マスター合わせ機能を使用している場合は、ゲージの原点を通過させてください。

⑤パラメータ転送ツール” MG80-NE_ParameterTransferTool.exe”を起動して Connect ボタンを押します。

※接続に失敗する場合は、MG80-NE の電源を OFF し、本ツールの起動からやり直してください。

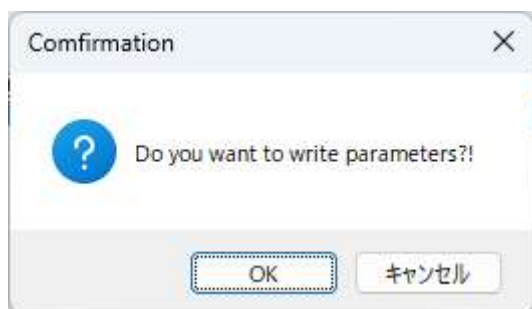


⑥Set PC → MG80 ボタンを押します。



⑦パラメータファイルを保存したフォルダを開いて、書き込みに使用するパラメータファイルを選択します。

⑧確認メッセージで OK ボタンを押すとパラメータが書き込まれます。



⑨Success と表示されること確認します。



⑩Disconnect ボタンを押して MG80-NE と切断後、パラメータ転送ツールを×ボタンで終了します。

⑪MG80-NE の電源を OFF し、ロータリーSW をこれから使用するモジュール番号に設定します。
MG80-NE の交換作業の場合は、パラメータ読み出し手順①の値に設定します。

⑫MG80-NE のイーサネットケーブルの接続を元に戻します。

※基準点機能、マスター合わせ機能で記憶されるオフセット値は読み出し、書き込みできません。基準点機能、マスター合わせ機能を使用している場合、パラメータを書き込み後、基準点オフセット記憶、マスター値設定をしてください。

⑬使用された PC の IP アドレス設定を事前に記録した状態に戻します。

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。したがって、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守など）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Magnescale Co., Ltd. and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual. Magnescale Co., Ltd. expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Magnescale Co., Ltd.

Le matériel contenu dans ce manuel consiste en informations qui sont la propriété de Magnescale Co., Ltd. et sont destinées exclusivement à l'usage des acquéreurs de l'équipement décrit dans ce manuel.

Magnescale Co., Ltd. interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des opérations ou entretiens de l'équipement à moins d'une permission écrite de Magnescale Co., Ltd.

Die in dieser Anleitung enthaltenen Informationen sind Eigentum von Magnescale Co., Ltd. und sind ausschließlich für den Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt.

Magnescale Co., Ltd. untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis von Magnescale Co., Ltd.

日本からの輸出時における注意

本製品（および技術）は輸出令別表第1の16の項（外為令別表16の項）に該当します。キャッチオール規制による経済産業省の許可要否につきましては、輸出者様にてご確認ください。

For foreign customers

Note: This product (or technology) may be restricted by the government in your country. Please make sure that end-use, end user and country of destination of this product do not violate your local government regulation.

株式会社マグネスケール

〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川 45

Parameter Transfer Tool
MG80-NE 用
2-A03-709-0A

2024.7
Printed in Japan
©2024 Magnescale Co., Ltd.